

地域貢献(信用組合の社会的責任(CSR)に関する事項等)

地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、地域の皆様また地元商店街・商工会等との関わりを大切にし、地域社会の一員として当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

融資を通じた地域貢献

《貸出先の状況》

平成27年3月末現在における業種別の貸出残高構成比は、事業所74.08%、個人19.95%、地方公共団体5.97%となっております。また、地方公共団体を除く資金使途別残高は、運転資金38,353百万円、設備資金60,674百万円となっております。

金額段階別の貸出先数割合では、1,000万円未満の先数が全体の85.59%を占め、地方公共団体を除く貸出1先当りの貸出残高は8,645千円となっており、中小・零細企業及び個人取引を中心に数多くの皆様への資金還流を積極的に実施しております。

《地方自治体の制度融資》

当組合は、北海道を始めとして、札幌市、旭川市、千歳市、苫小牧市、恵庭市、江別市の6市、安平町、むかわ町、新ひだか町、東川町、東神楽町の5町から中小企業向け制度融資の取扱窓口指定されており、地域の多くの皆様にご利用をいただいております。

○主にご利用いただいた制度資金

- ・経営安定化資金・事業活性化資金(北海道)、産業振興資金・景気対策支援資金(札幌市)
- ・中小企業振興資金(札幌市・旭川市・千歳市・苫小牧市・恵庭市・江別市・安平町・むかわ町・新ひだか町・東川町・東神楽町)

《北海道信用保証協会付融資》

平成26年4月に取り扱いが延長されたセーフティネット保証5号を積極的に推進した結果、26年度実行件数56件、実行金額778百万円と多くの事業者の方にご利用いただきました。

また、道内の7つの信用組合が中小企業者の資金繰りをアシストする共通商品「しんくみアシスト7(セブン)」の取扱いは平成26年度154件、742百万円のご利用をいただいております、平成21年12月の取扱開始から累計449件、2,462百万円の取扱実績となっております。この商品の取扱いは平成27年4月以降も取扱いが延長になっておりますので、今年度も積極的に推進してまいります。

これらの結果、信用保証協会の取扱いは14,391百万円の残高となっております。

中小企業者の資金ニーズにお応えするには、信用保証協会付融資は欠かせないものであることから、今後も一層の推進を図ります。

地域・お客様との活動

《地域行事への参加・協賛》

地元に着する地域金融機関として、各地域での行事、催しに、積極的に参加・協賛しております。

○主な参加行事

- ・北海道神宮例大祭 ・三吉神社例大祭 ・旭川夏祭り ・インディアン水車祭 ・千歳市民納涼盆踊り大会、その他各営業店が加盟する地区商店街、町内会、地域の神社祭等の行事に参加・協賛しております。

《お客様の親睦団体・・・“ほくしん会”》

札幌・千歳地区の各営業店、旭川地区にお客様の親睦団体「ほくしん会」を組織し、さまざまな活動を通じて会員相互の親睦と啓発を図っております。

○ほくしん会の運営

「ほくしん会」の活動はお客様が主体となって企画し、各営業店は事務局としてお手伝いをさせていただいております。なお、「ほくしん会」は、会員の会費および当組合からの補助金を主な活動費として運営されております。

○ほくしん会の主な活動内容

「ほくしん会」は、営業店単位、地域単位により、さまざまな行事を開催しております。主な活動内容をご紹介します。

- ・総会 ・親睦旅行会 ・ゴルフ会 ・釣り会 ・パークゴルフ会 ・忘、新年会 ・ビール会等
- ・旭川地区ほくしん会、平成26年11月旅行「沖縄本島満喫3日間の旅」の実施(参加者41名)

文化的・社会的貢献活動

《主なボランティア・社会的貢献活動》

地域の皆様に少しでもお役に立ちたいと考え、ボランティア活動、社会的貢献活動を積極的に推進しております。

○主なボランティア・社会的貢献活動

- ・地域清掃運動への参加:清田支店(札幌市)・恵庭支店(恵庭市)・静内支店(新ひだか町)・東川支店(東川町)等
- ・花いっぱい運動への参加(地域道路の花壇製作):末広支店(千歳市)・東神楽支店(東神楽町)
- ・経済産業省/地域自立・民間活用型キャリア教育事業による中学生の職場訪問の受入(清田支店)
- この他、「交通安全運動」への参加、「子供110番の家」登録、防犯パトロールへの参加、敬老会への参加、地域活動への店舗施設開放等、地域の皆様との関わりを大切に考えております。

○主な寄付・募金

- ・役員による交通安全運動募金を実施。募金は当組合分と合わせて、東川町へ寄贈。
- ・赤い羽根共同募金、日本赤十字、地区交通安全協会等への募金
- この他、各地域にて開催される例祭、各営業店が加盟する地区商店街、町内会、学校、老人施設等へ寄付を致しております。

○献血運動

- ・平成26年9月 役員・お客様による献血運動を実施(参加者83名)

証券業務・その他の業務／地域貢献に関する事項

公共債窓販実績

(単位:百万円)

項目	平成25年度	平成26年度
国債	23	2

(注) 地方債、政府保証債は取り扱っておりません。

内国為替取扱実績

(単位:百万円)

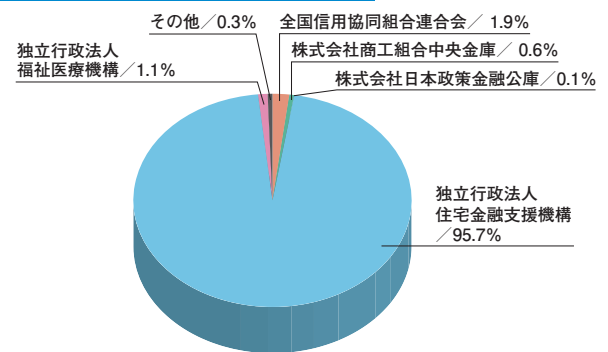
区分		平成25年度末		平成26年度末	
		件数	金額	件数	金額
送金・振込	他の金融機関向け	188,916	130,668	193,576	136,706
	他の金融機関から	267,716	110,125	267,232	116,773
代金取立	他の金融機関向け	1,024	566	952	599
	他の金融機関から	457	272	391	284

代理貸付残高の内訳

(単位:百万円)

区分	平成25年度末	平成26年度末
全国信用協同組合連合会	120	95
株式会社商工組合中央金庫	42	30
株式会社日本政策金融公庫	6	5
独立行政法人 住宅金融支援機構	5,281	4,616
独立行政法人 勤労者退職金共済機構	—	—
独立行政法人 福祉医療機構	63	55
その他	14	16
合計	5,530	4,820

平成26年度末公庫・事業団等別貸出残高構成比



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況

中小企業の経営支援に関する取組み方針

当組合は、地域金融機関として、また経営革新等支援機関として地域の中小企業・小規模事業者が抱える経営課題の改善・解決に向け、十分なコンサルティング機能を発揮し、きめ細かな総合的な支援を行います。

また、「金融円滑化法」は終了いたしました。条件変更等のお申出がある場合には、金融円滑化法施行時と同様に対応することとしており、適切かつ丁寧な対応に全役職員が一体となって取り組めます。

◆創業・新事業支援融資実績 (平成26年度)

(単位:件、百万円)

項目	件数	金額
創業・新事業支援融資実績	15	73

(注) 創業・新事業支援に資金用途を限定した融資商品の実績のほか、当組合融資等のうち創業・新事業支援としての実績の把握が可能なものも含んでおります。

◆経営改善支援等の取組み実績 (平成26年度)

(単位:先数、%)

期初債務者数 (A)	うち経営改善支援取組み先 (a)				経営改善支援取組み率 (a/A)	ランクアップ率 (β/a)	再生計画策定率 (δ/a)
	aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 (β)	aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先 (γ)	aのうち再生計画を策定した先数 (δ)				
1,332	204	9	176	196	15.3	4.4	96.1

- (注) 1. 本表の「債務者数」、「先数」は、正常先を除く計数です。
 2. 期初債務者数は平成26年4月当初の債務者数です。
 3. 債務者数、経営改善支援取組み先数は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
 4. 「a(アルファ)のうち期末に債務者区分がランクアップした先数β(ベータ)」は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先です。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はaには含みますがβには含んでおりません。
 5. 「aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先γ(ガンマ)」は、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先です。
 6. 「aのうち再生計画を策定した先数δ(デルタ)」は、aのうち中小企業再生支援協議会の再生計画策定先、RCCの支援決定先、当組合独自の再生計画策定先の合計先数です。
 7. 期中に新たに取引を開始した取引先は、本表に含みません。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

◆中小企業・小規模事業者を地域で支える地域プラットフォームへの参画

地域プラットフォームとは中小企業庁が認定した、地域の中小企業支援機関の連携体であり、地域の支援機関による中小企業者等支援のための連携体です。当組合も支援機関として「北海道中小企業・小規模事業者支援プラットフォーム」の構成機関に登録、中小企業・小規模事業者の経営支援を行うための取組み態勢を整備しております。

◆中小企業再生ファンド「北海道オールスターワン投資事業有限責任組合」

地域経済発展のために、道内信用組合及び北洋銀行、北海道銀行、道内信用金庫、中小企業基盤整備機構、北海道信用保証協会と強調して、個別企業のみならず面的な取組みを通じ、中小企業を対象とした事業の再生を図ることを目的とした事業再生ファンドに参画いたしました。

◆日本政策金融公庫との業務連携

当組合と日本政策金融公庫は、従来から個別の取引先企業を通じた業務連携を進めてまいりましたが、今後も地域経済の活性化により一層貢献していく観点から、「創業支援」「経営改善」「再生支援」の分野を中心に連携を強化して行くことに合意し、平成26年10月1日付にて業務連携・協力に関する覚書を締結しました。

◆北海道よろず支援拠点との連携による企業支援

当組合は、北海道よろず支援拠点との連携により、中小企業、小規模事業者の「販路拡大」、「経営改善」、「広告宣伝」等の相談に対して解決に向け積極的に取組みを進めております。

◆“まち・ひと・しごと創生”「地方版総合戦略」策定・推進の支援

人口減少問題への抜本対策として「地方創生」「まち・ひと・しごと創生」長期ビジョン・総合戦略が政府により策定され、各地方自治体は、平成27年度中に「地方版総合戦略」の策定が求められています。

各自治体に求められている“まち・ひと・しごと創生”「地方版総合戦略」の策定・推進においても、当組合として支援・協力する態勢を整備し、各自治体からの協力要請に十分対応できるよう取組みを進めてまいります。

中小企業の経営支援に関する取組状況

地域プラットフォームの支援機関として「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用し、複雑・高度化している経営課題に対応するために専門家派遣事業を実施、外部専門家との連携により中小企業等の経営課題解決に取り組みました。

アパート経営者に対しては、前年度発足の『ほくしんアパートオーナー会』を通じたセミナーの開催・各種情報提供を始め、定期的なモニタリングの実施により入居率・キャッシュフローを把握し、早期の改善支援を行っております。

また、事業承継支援として外部専門人材である事業承継コーディネーターによる個別相談を実施いたしました。

◆平成26年度アパートオーナー会の活動状況

【セミナーの開催】

「不動産事業オーナーのための正しい法人活用と相続税対策の勘所」／「私からみた賃貸経営と経験談」をテーマに札幌・千歳・旭川地区でセミナーを開催、195名のご参加をいただきました。

【会報の発行】

①有益な情報提供の一環として、『APネットのすすめ』を不定期に発行しております。

②会報『ほくしんAPネット通信』の発行。(年2回発行)

【情報のマッチング】

組合のネットワークを活用し、お客様の『不動産の売買希望情報』を集約・管理しており、希望に合致する情報が見つかり次第、お客様へ提供しております。

【相談業務】

専門分野については、顧問弁護士や税理士に相談・紹介する等、解決方法を提案しサポートしております。

地域の活性化に関する取組状況

◆お客様との親睦組織活動(ほくしん会)を通じた、情報提供・情報交換の場の提供

各営業店にお客様との親睦会(ほくしん会)を組織化し、お客様同士の繋がり、情報交換の一助としてお手伝いをさせていただいております。

◆地域のみなさまとの活動

札幌地区、千歳地区、旭川地区の各地域商工会や市町村の行事あるいは催しに積極的に参加・協賛しております。

地域行事への参画の一例として、北海道神宮例大祭・三吉神社例大祭・旭川夏祭り・インディアン水車祭・千歳市民納涼盆踊り大会、その他各営業店が加盟する地区商店街、町内会、地域の神社祭等の行事に参加・協賛しております。